



2025年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年8月13日

上場会社名 株式会社大森屋 上場取引所 東
 コード番号 2917 URL <https://ohmoriya-inc.co.jp>
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 稲野 達郎
 問合せ先責任者(役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 河田 信光 TEL 06-6464-1198
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年9月期第3四半期の連結業績(2024年10月1日~2025年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年9月期第3四半期	12,551	2.7	△67	—	△83	—	△59	—
2024年9月期第3四半期	12,222	16.2	342	13.7	357	16.3	235	20.4

(注) 包括利益 2025年9月期第3四半期 △44百万円(—%) 2024年9月期第3四半期 288百万円(4.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年9月期第3四半期	△11.96	—
2024年9月期第3四半期	46.87	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年9月期第3四半期	22,115	11,529	52.1	2,309.76
2024年9月期	15,706	11,658	74.2	2,330.84

(参考) 自己資本 2025年9月期第3四半期 11,529百万円 2024年9月期 11,658百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年9月期	—	0.00	—	15.00	15.00
2025年9月期	—	0.00	—	—	—
2025年9月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年9月期の連結業績予想(2024年10月1日~2025年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	16,850	3.3	65	△75.9	55	△79.9	10	△94.4	2.00

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2025年9月期3Q	5,098,096株	2024年9月期	5,098,096株
2025年9月期3Q	106,364株	2024年9月期	96,364株
2025年9月期3Q	4,997,732株	2024年9月期3Q	5,031,732株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、四半期決算短信 (添付資料) 3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(会計方針の変更)	8
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループ（当社及び連結子会社）が判断したものであります。

(経営成績の分析)

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、所得環境の改善やインバウンド需要の拡大などを背景に回復基調にあるものの、物価上昇等の継続により個人消費に弱さが見られ、依然として不透明な状況が続きました。

食品業界におきましては、賃上げによる消費者の購買意欲の上昇が見られるものの、商品価格の値上げの影響により消費者の節約志向もさらに強まりました。

当社グループを取り巻く市場環境としましては、主要原材料である原料海苔の収穫量は前年より増加するものの仕入価格は上昇し、電力料や燃料費、物流費も高騰したことから製造コストは増加となりました。また、相次ぐ値上げによる生活防衛意識の高まりから消費活動も停滞し厳しい状況が続きました。

このような状況のもと、当社では効率的な生産活動に努めてまいりましたが、原材料費、物流費、人件費をはじめとするコスト増による利益面への影響が深刻な状況となり、家庭用海苔、業務用海苔およびふりかけ等のうち一部製品の価格改定を実施いたしました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は、12,551百万円（前年同期比2.7%増）となりました。利益面におきましては、原材料費および経費が増加し、営業損失は67百万円（前年同期は営業利益342百万円）、経常損失は83百万円（前年同期は経常利益357百万円）となり、親会社株主に帰属する四半期純損失は59百万円（前年同期は四半期純利益235百万円）となりました。

なお、当社グループにおける報告セグメントは主として「食品製造販売事業」であり、開示情報としての重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。

売上高を品目別に分類しますと、家庭用海苔につきましては、売上高は4,842百万円（前年同期比9.2%増）となりました。進物品につきましては、売上高は442百万円（前年同期比6.8%減）となり、ふりかけ等につきましては、1,599百万円（前年同期比0.4%増）となりました。業務用海苔につきましては、売上高は5,589百万円（前年同期比0.4%減）となりました。その他につきましては、売上高は78百万円（前年同期比27.7%減）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて6,409百万円増加し、22,115百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べて4,724百万円増加し、17,137百万円となりました。これは棚卸資産が4,508百万円、その他の流動資産が447百万円、受取手形及び売掛金が45百万円それぞれ増加したこと、現金及び預金が276百万円減少したことによるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて1,684百万円増加し、4,978百万円となりました。これは主に、建設仮勘定が1,667百万円、無形固定資産が39百万円、投資有価証券が21百万円それぞれ増加したこと、建物及び構築物が43百万円、機械装置及び運搬具が19百万円それぞれ減少したことによるものであります。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて4,847百万円増加し、8,250百万円となりました。これは主に、短期借入金が4,800百万円、1年内返済予定の長期借入金が93百万円、返金負債が66百万円、賞与引当金が46百万円それぞれ増加したこと、支払手形及び買掛金が74百万円、未払法人税等が44百万円、その他の流動負債が37百万円それぞれ減少したことによるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて1,690百万円増加し、2,334百万円となりました。これは主に、長期借入金が1,676百万円、退職給付に係る負債が13百万円それぞれ増加したことによるものであります。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて128百万円減少し、11,529百万円となりました。これは主に、利益剰余金が134百万円減少したこと、その他有価証券評価差額金が11百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点における連結業績予想につきましては、2025年5月14日に公表いたしました業績予想から変更はありません。今後の進捗状況を踏まえ、修正が必要な場合は、適時適切に開示させていただく予定であります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,087,166	810,725
受取手形及び売掛金	3,002,119	3,047,346
棚卸資産	8,118,856	12,627,050
その他	204,583	652,393
流動資産合計	12,412,726	17,137,514
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,249,187	3,266,864
減価償却累計額	△1,868,365	△1,929,877
建物及び構築物(純額)	1,380,821	1,336,987
機械装置及び運搬具	2,706,688	2,731,423
減価償却累計額	△2,261,353	△2,305,221
機械装置及び運搬具(純額)	445,335	426,201
土地	696,871	696,871
建設仮勘定	49,350	1,717,150
その他	95,790	100,573
減価償却累計額	△84,820	△88,083
その他(純額)	10,969	12,489
有形固定資産合計	2,583,348	4,189,700
無形固定資産	46,420	85,862
投資その他の資産		
投資有価証券	566,665	588,605
繰延税金資産	65,273	69,686
その他	34,286	46,647
貸倒引当金	△2,500	△2,500
投資その他の資産合計	663,725	702,438
固定資産合計	3,293,494	4,978,002
資産合計	15,706,221	22,115,516
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	901,364	826,964
短期借入金	1,200,000	6,000,000
1年内返済予定の長期借入金	39,996	133,329
未払金	311,009	308,746
返金負債	660,568	726,814
未払法人税等	53,200	9,000
賞与引当金	98,227	144,935
前受金	326	41
その他	138,380	101,011
流動負債合計	3,403,073	8,250,841
固定負債		
長期借入金	230,017	1,906,686
長期未払金	39,595	39,595
退職給付に係る負債	375,296	388,701
固定負債合計	644,908	2,334,983
負債合計	4,047,982	10,585,825

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	814,340	814,340
資本剰余金	1,043,871	1,043,871
利益剰余金	9,654,994	9,520,177
自己株式	△88,445	△97,475
株主資本合計	11,424,761	11,280,914
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	229,901	241,595
為替換算調整勘定	3,008	3,866
退職給付に係る調整累計額	567	3,315
その他の包括利益累計額合計	233,477	248,777
純資産合計	11,658,238	11,529,691
負債純資産合計	15,706,221	22,115,516

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2023年10月1日 至2024年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自2024年10月1日 至2025年6月30日)
売上高	12,222,309	12,551,681
売上原価	10,440,665	11,119,421
売上総利益	1,781,643	1,432,260
販売費及び一般管理費	1,439,555	1,500,185
営業利益又は営業損失(△)	342,088	△67,925
営業外収益		
受取利息	26	27
受取配当金	8,421	13,611
為替差益	8,763	3,662
助成金収入	246	171
その他	1,821	1,071
営業外収益合計	19,279	18,545
営業外費用		
支払利息	4,134	32,853
その他	92	1,243
営業外費用合計	4,227	34,097
経常利益又は経常損失(△)	357,139	△83,476
特別利益		
投資有価証券売却益	8,152	19,764
特別利益合計	8,152	19,764
特別損失		
固定資産除却損	167	45
特別損失合計	167	45
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	365,125	△63,757
法人税、住民税及び事業税	155,743	11,439
法人税等調整額	△26,469	△15,405
法人税等合計	129,274	△3,966
四半期純利益又は四半期純損失(△)	235,851	△59,791
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	235,851	△59,791

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年10月1日 至 2025年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	235,851	△59,791
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	51,023	11,693
為替換算調整勘定	△2,370	858
退職給付に係る調整額	4,261	2,747
その他の包括利益合計	52,914	15,299
四半期包括利益	288,765	△44,491
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	288,765	△44,491
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(会計方針の変更)

(法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による四半期連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前年四半期及び前連結会計年度については遡及適用後の四半期連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。なお、当該会計方針の変更による前年四半期の四半期連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報等の注記)

当社グループにおける報告セグメントは主として「食品製造販売事業」であり、開示情報としての重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年6月30日)		当第3四半期連結累計期間 (自 2024年10月1日 至 2025年6月30日)
減価償却費	158,425千円	減価償却費	175,966千円